

ディーキン大学 Food&Mood 研究所長フェリス・ジャッカ 教授を迎えた

Food&Mood

科学で解明する食のチカラと脳の不思議な関係
腸内フローラと食文化の最先端研究セミナー

2024年 **5月27日** 月 14:00~16:30

会場: グランフロント大阪 ナレッジキャピタルカンファレンスルーム

先着順受付

※参加受付は先着順とし、定員になり次第、締め切ります。

セミナーへのご参加希望の方は、

kyoto.baby.lab@gmail.com

までメールをお願いします。

【セミナー内容】

- 14:00~ 京都大学 明和政子教授 講演
「食×脳科学×教育」がもたらす心身のヘルスケア・イノベーション
- 14:45~ ディーキン大学 フェリス・ジャッカ教授 講演 (英語)
「不安からアルツハイマーまで: 精神・脳疾患の予防・治療のための栄養精神医学」
- 15:45~ 研究者との対話・ディスカッション
- 16:15~ 浜教育研究所紹介



ディーキン大学 フェリス・ジャッカ 教授

Food&Mood研究所長、国際栄養精神医学研究協会の創設者兼会長。「栄養精神医学」のパイオニアで、国際的リーダーとして広く知られている。精神疾患の危険因子および治療目標としての食のあり方を科学的に解明した成果は、世界80以上の公的文書 (WHO、UNICEF など) で引用され、臨床ガイドライン作成にも多大な寄与を果たしている。

京都大学 明和 政子 教授

京都大学大学院教育学研究科教授。日本学術会議会員、文部科学省科学技術学術審議会委員、こども家庭庁こども家庭審議会臨時委員。ヒト特有の脳と心の発達の機序とその生物学的基盤を明らかにする「比較認知発達科学」のパイオニア。現代社会に生きるヒトが抱える問題を最新科学の知見から理解する活動にも力を注いでいる。

主催: 科学研究費補助金(基盤S)

協力: 株式会社浜教育研究所・阪急阪神不動産株式会社・株式会社サイキンソー・京大オリジナル株式会社